

爽やかな秋日和がつづいていますが、皆さんいかがお過ごしですか？

今年の夏は雨が多かったですね。そのせいか苑内の草達がいつもより早く伸び、「あっちも、こっちもまた伸びたね」という会話が絶えませんでした。私達、女2人の作業ではとても追いつきません。でも、そんな時には、本社(株)山下石材から強い味方が現れて、ウィーンという音をさせて草刈り作業や環境整備を行ってくれました。

おかげで気持ち良い霊苑になり、利用者様からは「ここまでしてもらってありがとうございます」「綺麗になったね」：等たくさんのお言葉を頂きました。いつでも心地良くお参りできますよう、これからも関係者一同より一層環境づくりに努めて参ります。

何か、お気付きの点がございましたらお知らせ下さい。



作業前

作業後

オススメ商品

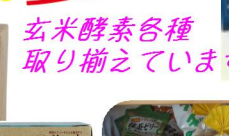
今話題の
「やすまるだし」
組合長 絶賛の品!

クセになる美味しさ!
家庭で料亭の味わい!!

やめられない美味しさ!
まぐろの旨みが
ギッシリ海鮮だし
(30袋入り)
¥1,650-



かつおの風味が
チメテの万能だし
(30袋入り)
¥1,130-



¥463-

¥324-

¥378-



玄米酵素各種
取り揃えています

お菓子や
甘味物も
あります

※表示は税込価格です



えごま
オイル

アマニ油

ココナッツ
オイル

一言×モ

えごま油は、アレルギー症状をお持ちの方に♪
アマニ油は、便通を良くしたい方に♪
ココナッツオイルは、脂肪を燃焼したい方に♪

それぞれ特徴が異なりますので
使い分けてみて下さいね

同 ないイベント紹介♪

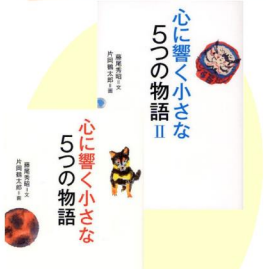
- 11/6(日) 松野町産業祭&南予BBQ選手権 (同時開催)
[場所]松野町虹の森公園
[時間]9:30~
- 11/6(日) 第29回みま町コスモスまつり
[場所]三間町中山池自然公園
[時間]10:00~15:00
- 11/13(日) 第27回宇和島市産業まつり
[場所]宇和島市 牛鬼ストリート・きさいやロード・きさいや広場
[時間]10:00~16:30
- 11/20(日) 日吉秋の大収穫まつり&ゆずまつり
[場所]鬼北町日吉 道の駅夢産地
[時間]9:00~15:30
- 12/4(日) 森の国戦国武者伝走大会
[場所]松野町全域
[時間]11:00~

組合長がお肉
焼いているカモ~
食べに来て下さい!

鬼王丸の母親
の序幕式も行
われますよ

組合長や(株)山下石材
「巖石チーム」が
走りますよ~
応援お願いします!

「秋」といえば、
たくさんある「〇〇の秋」!
あなたの「秋」は何ですか?
今回は「読書の秋」として、話題の本を
紹介したいと思います。
様々な秋を楽しんで下さいね。



1話15分で読める
感動実話集

泣きやまぬ童子に
隠された秘密が...

夢で見た少年と
少女が経験する
恋と奇跡の物語

彼岸も明け過ぎやすい季節。
栗ごはん・秋刀魚・新米等の美味しさに
「食欲の秋」を満喫する私達。
冬に備えて蓄えています(苦笑)。
1年中美味しい物があり過ぎて、困っちゃいま
すね。どうか皆様も「〇〇の秋」を
堪能して下さい。

墓地・埋葬に関する法律では、「墓
地の管理者は、(改)埋葬許可証を受
理した後でなければ、埋葬させてはな
らない」事が定められています。
埋葬する場合には、市町村等の発行
する「埋葬許可証」と契約時にお渡し
している「永代利用証明証」をご提示
下さい。(樹木葬・永代供養も含む)
ご不明な場合は事務所までお問合せ
下さいませ。

お知らせ (墓地該当者様へ)
平成二十八年度年間管理料を十月
二十七日(木)にお引落しさせて頂
きますので、口座確認の程、宜し
くお願いします。
(管理料は環境整備等に使用しています)
お供え物について
墓地内にお菓子等のお供え物を残さ
れますと、野生動物等が集まりやす
くなります。環境悪化にもつながりま
すので、お持ち帰り下さい。
また、飲料を捨てる場合には、中身
を処分してからゴミ置き場へお持ち下
さい。ご協力をお願いします。
埋葬・納骨時のお願い

発行元：奈良山霊苑管理事務所
〒798-1351
愛媛県北宇和郡鬼北町奈良4230-1
電話番号 0895-45-0164
http://narayama-reien.jp
営業時間 9:00~17:00

専務のコラム

(高校のPTA会報誌に掲載されました。)

「変態のススメ」



山下 智恵

先日開催された、校内文化祭オープニングでの発表が娘の最後の舞台となった。

思い返せば高校入学時、どの部に入ろうかと悩んでいた娘が「ダンス部」に入部する決め手になったのは、文化祭でのダンス部の演技に心から感動したからだった。

皆より少し遅れて入部した娘。最初は、小さい頃からバレエやダンス教室に通っている仲間との実力差に涙した事もあった。思うような動きが出来ずに何度も何度も繰り返し練習した日々。しんどい事もあっただろうに、一度も泣き言は言わなかった。部活最後の愛媛県総体では、中予の強豪校にあと一步のところまで叶わなかったが、優勝校にも引けを取らない堂々とした素晴らしい演技は、心からの称賛に値するものであった。

演技を終えた後に仲間と抱き合い共に流した涙は、以前流していた心細い涙ではなく、よく頑張った自分自身を讃えるものであったと思う。



山のような課題と、毎週のようにある試験勉強と格闘しながらもダンス部の練習に明け暮れた毎日。皆に追いつこうと必死で練習している娘に、先輩たちはいつも根気強く教え励ましてくれていたそうだ。その先輩たちに報いるためか、家に帰ってからも夜遅くまで練習し続けていた。

南予地区代表を決める大会当日、卒業していたその先輩たちが応援に駆けつけてくれていた。静かに音楽が流れ演技が始まった。先輩たちが見守る中、彼女たちのステージはまさに圧巻だった。今まで見たことのない娘がそこにいた。そしてステージを終えた娘に先輩はこう言った。

「とうとう、殻を破ったね。」

なるほど、そうか。いつの間にか娘は「変態」していたのだ。

かくいう私も「変態」だ。いろんな意味で。しかも「変態」は伝染する。多分。



「変態」とは生物学の用語では幼虫がサナギとなり成虫になることを意味する。「態」は「在り方」や「生き方」だと解釈する。

幼虫は葉っぱの上でしか生きられないが、そのうちサナギになると、殻の中でゆっくりと自分の体を溶かしながら全く違う体に作り替えていく。それに全エネルギーを注ぐため、その場から動くことは出来ない。その劇的な変化は外から見えないために、誰も殻の中でおこっていることに気が付くことはない。本人にしてみれば理不尽なことも多いだろうが、その理不尽さを受け入れ苦しみに耐え抜くと、いつか殻は破れる。葉っぱの上にはいた幼虫は翼を手に入れ自由に大空に羽ばたくのだ。

高校時代は恰好の「変態」時期だと言える。是非とも立派な「変態」になることをおススメしたい。

